

# 海老名市立今泉中学校 学校だより

4月号 2025年4月7日発行



## 【学校教育目標】

地域とともに生き、たくましく、  
しなやかに未来を拓く生徒の育成  
～自ら学ぶ 自ら働く 自ら磨く～

住所 海老名市上今泉1840番地  
電話 046-233-6341

## 「未来に生きる」



校長 山川 勇

春の柔らかな日差しが感じられる今日の良き日に、210名の新入生と進級した2・3年生443名を温かく迎え、令和7年度がスタートしました。

1年生の皆さん、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。2年生、3年生の皆さん、保護者の皆さま、進級おめでとうございます。また、地域の皆さまには、いつも本校生徒たちへのご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、皆さんがこれから生きていく未来は、不安定で、不確実で、複雑で、曖昧な VUCA の時代と言われ、未来がどうなるのかわかりません。予測不可能な社会などとも言われます。しかし、言い換えると、そこには未知の可能性やチャンスが広がっています。

昔から受け継がれてきた文化や伝統を守り継承することも大切ですが、過去の経験や今ある社会の枠組みに縛られることなく、「異なること」を恐れず、新しい発想でチャレンジしていくことが求められてきます。その時には、新たな発想で物事を考え、自分を信じて行動してみてください。発想で終わらず、それを行動に移すことに価値があると思います。行動したときには、失敗することもあります。「失敗は成功のもと」です。ポジティブな思考でチャレンジをしていくことが、皆さんの可能性を広げ、自身の成長につながっていきます。

そこで、皆さんに最も大切にしてほしいものがあります。それは「時間」です。時間は、お金がかからず、誰もが平等に持つことができ、最も貴重なものと言えます。未来に生きる皆さんには、人生の時間は無限にあるわけではないことを自覚し、限られた自分の時間を自分に投資し、自らを豊かにする学びや経験をたくさん積んでほしいと願っています。今の若いときにこそ、自分が好きで夢中になっていることに全力を注いでください。今の自分には必要ないと思っている物事でも、将来に役立つ起点となるかもしれません。ポジティブに捉えて、行動を起こしてみましょう。何事も「やらない後悔より、やる後悔をする。」くらいの気持ちで、「頑張るときはいつも今」と自らを鼓舞し、時間を大切に、自分磨きの地道な努力を続けていきましょう。

結びになりますが、保護者の皆さま、地域の皆さまには、引き続き、生徒たちのよりよい成長のために、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



河野 康 教頭先生については、離退任式でお別れの話ができませんでしたので、一言いただきました。

皆さんとお別れすることが分かってから、私は今泉中学校で「一期一会」を大切にしていたかを振り返っています。お互いを思いやる会釈や挨拶、いつもきれいでいる校舎、植えてある花。当たり前になってしまい、気持ちのやりとりが鈍感になっていました。誰かが誰かのために時間をかけてしてくれたこと、これからも人の思いに気付く、大切にしたいと思います。

この挨拶の文章がみなさんに届くころには、今泉中学校を通して、また新たな出会いが、いろいろなところにあると思います。2025年度は1年しかありません。近くの人たちを大切にしながら、前を向いて、豊かな1年間を過ごして欲しいと思います。今まで本当にありがとうございました。

🌸 愛川町立愛川中原中学校 教頭としてのご活躍をお祈りいたします 🌸